

| | | | | |
|-------------------------------------|-----------------------------|--|------------|----------------|
| 招 集 期 日 | 令 和 5 年 12 月 20 日 (水) | | 会議の場所 | 301 会議室 |
| 会議の時刻 及び宣告者 | 開会の時刻 | 午後 3 時 30 分 | 開 会 者 | 教 育 長 |
| | 閉会の時刻 | 午後 4 時 30 分 | 閉 会 者 | 教 育 長 |
| 委 員 出 席 状 況 | | | | |
| 氏 名 | 摘 要 | 氏 名 | 摘 要 | |
| 秋 本 文 子 教 育 長 | 出 席 | 平 野 博 之 委 員 | 出 席 | |
| 柿沼拓弥教育長職務代理者 | 出 席 | 駒 澤 幸 浩 委 員 | 出 席 | |
| 田 村 和 代 委 員 | 出 席 | | | |
| 議 事 参 与 者 及 び 説明のための出席者 | 細村学校教育部長 | 栗原生涯学習部長 | 米花教育総務課長 | 蓮見学校教育課長 |
| | 田中学校給食センター所長 | 佐藤生涯学習課長 | 根岸スポーツ振興課長 | 阿久津図書館長兼郷土資料館長 |
| 書 記 名 | 教育総務課総務係 小林 | | | 傍聴人 なし |
| 会議事件名 | て ん 末 | | | |
| 開 会 日程第1 前回会議録の承認 | 教育総務課長 | 本日、傍聴人はない。 | | |
| | 教育長 | 12 月定例教育委員会を開会 | | |
| | 教育長 | 教育委員会の会議は公開が原則となっているが、人事に関する案件等について出席委員の 3 分の 2 以上の多数で議決した場合は非公開とすることができる。本日の日程の中で非公開とすべき案件はないため、全て公開としてよろしいか。 | | |
| | 教育長 | 異議なしの声あり | | |
| | 教育長 | 11 月定例教育委員会の会議録について諮った。 | | |
| 教育長 | 異議なしの声あり | | | |
| 教育長 | 前回会議録は、承認された旨宣した。 | | | |
| 教育長 | 報告事項 1 について、教育総務課長から説明を求めた。 | | | |

| 会議事件名 | て ん 末 | |
|---|--------|--|
| <p>日程第2 報告事項1 臨時代理の報告について議会の議決を経るべき議案について（令和5年度一般会計補正予算（第8号）のうち教育費について）</p> | 教育総務課長 | <p>臨時代理の報告についてである。本件は、羽生市教育委員会教育長に対する事務委任規則第3条第1項の規定により、議会の議決を経るべき議案について、12月市議会への上程にかかる事務の都合上、緊急に処理する必要性が生じ、教育委員会会議を開く暇がなかったことから、教育長により臨時代理し、同条第2項の規定により報告するものである。</p> <p>令和5年度羽生市一般会計補正予算第8号の歳入についてである。学校給食センター所管分の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金1511万7000円は、保護者の負担軽減のため、2月分の給食費を無償化するためのものである。</p> |
| <p>報告事項2 令和5年度羽生地区青少年健全育成地域フォーラムの結果について</p> | 教育長 | <p>報告事項2から3について、学校教育課長から説明を求めた。</p> <p>令和5年度羽生地区青少年健全育成地域フォーラムの結果についてである。今年度は、規模を元に戻して4年ぶりに開催した。「みんなで育てよう すこやかな青少年」を主題とし、10月25日に、羽生市産業文化ホールを会場として開催した。児童生徒の体験発表では、6名の児童生徒が実体験を素直な思いで表現し、発表してくれた。</p> <p>また、落語家の入船亭扇蔵氏を招き、「古典落語のなかの親子」について講演いただいた。昨年度は規模を縮小し、埼玉純真短期大学にて実施したが、今年度は会場を産業文化ホールに戻したことで、226名が参加した。</p> |
| <p>報告事項3 令和5年度学校歯科保健表彰校について</p> | 学校教育課長 | <p>令和5年度学校歯科保健表彰校についてである。このコンクールは、児童生徒の歯・口の健康づくりを推進している学校を表彰することで、確かな健康と生きる力に資することを目的としている。</p> <p>第70回埼玉県学校歯科保健コンクール表彰校として、新郷第一小学校が、小規模校の部において最優秀校となった。また、小規模校の部の優秀校として、三田ヶ谷小学校、小規模校の部の優良校として、井泉小学校、手子林小学校、羽生南小学校、中規模校の部の優良校として西中学校、年間努力校として東中学校が受賞した。引き続き、各学校において歯・口の健康づくりの推進に努めていく。</p> |

| 会議事件名 | て ん 末 | |
|---|-----------------------------|---|
| <p>報告事項4 学校給食センター職員等による学校訪問の結果について</p> | <p>教育長</p> <p>学校給食センター長</p> | <p>報告事項4から5について、学校給食センター所長の説明を求めた。</p> <p>学校給食センター職員等による学校訪問の結果についてである。令和5年10月から令和5年11月までの間、学校訪問を行った。内容は、食育指導として「給食ができるまで」については、写真を使用して説明した。また、地産地消については、栄養教諭、栄養士によりパネルを使用して説明を行った。その後、給食時間の見学をし、配膳室における衛生管理指導を行った。今回は地産地消をテーマにパネルを活用し、給食の食材に羽生産の野菜等が使用されていることを周知した。</p> <p>また昨年同様、川俣小の3年生が給食センターを訪問し、実際に給食を調理している様子を見学した。興味津々の様子であった。短い時間ではあったが、児童生徒との交流を図ることができ、今後も食育の一環として学校訪問を継続していきたいと考えている。</p> |
| <p>報告事項5 臨時代理の報告について羽生市学校給食センター設置及び管理条例施行規則の一部を改正する規則について</p> | <p>学校給食センター長</p> | <p>臨時代理の報告についてである。羽生市学校給食センター設置及び管理条例施行規則の一部を改正する規則について、羽生市教育委員会教育長に対する事務委任規則第3条第1項の規定により、羽生市学校給食センター設置及び管理条例施行規則の一部を改正する規則について、臨時代理にて処理をしたので、同条第2項の規定により報告をするものである。</p> <p>羽生市学校給食センター設置及び管理条例施行規則の一部を令和6年2月分の学校給食費無償化することに伴い、表のとおり改正をするものである。この規則は、公布の日から施行する。</p> |
| <p>報告事項6 高校生インストラクター講座「福祉器具を体験しよう」の開</p> | <p>教育長</p> <p>生涯学習課長</p> | <p>報告事項6から8について、生涯学習課長の説明を求めた。</p> <p>高校生インストラクター講座「福祉器具を体験しよう」の開催についてである。</p> <p>この事業は、市内高校に在学している生徒が市民を対象とした講座を主体的に企画立案することで、地域社会への積極的な</p> |

| 会議事件名 | て ん 末 | |
|---|-----------------------------|---|
| <p>催について</p> <p>報告事項7 第21回羽生市文化祭の結果について</p> <p>報告事項8 第26回羽生市吹奏楽フェスティバルの結果について</p> | <p>生涯学習課長</p> <p>生涯学習課長</p> | <p>参画意識を醸成するとともに、高校生自らが講師を務めることで、学生生活や部活動で培ったスキルを地域に還元してもらい、地域社会の活性化を図ることを目的に、平成26年度から実施している。</p> <p>今回の講座は、8月の羽生第一高等学校、1月の羽生実業高等学校に続いて、今年度3校目の講座である。日時は令和6年2月17日土曜日午前10時から11時30分までである。講師は、誠和福祉高等学校、JRC・ユーリカ部の生徒10名で、講座内容は福祉器具の使用体験や、校内施設見学、ユニバーサルデザイン用具の特徴について学び、介護に対する理解を深めていただくものである。募集人数は15名である。多くの方に参加していただけるよう、広報はにゅうや SNS 等を活用し、幅広く周知を行ってまいりたい。</p> <p>第21回羽生市文化祭の結果についてである。羽生市文化祭は、羽生市文化団体連合会の主催により、11月11日、12日の2日間、羽生市民プラザで開催し、来場者数は延べ1,441人であった。今年度は、茶道協会によるお茶会を再開し、市民に限定していた将棋大会を制限なく参加していただくなど、コロナ前の形に戻して開催した。出品する方、作品を鑑賞する方、それぞれの市民が文化芸術に触れ、親しむことのできる貴重な場であるとともに、市民に対する生涯学習活動の推進や地域文化の保護継承のため、引き続き支援をしてまいりたい。</p> <p>第26回羽生市吹奏楽フェスティバルの結果についてである。10月22日日曜日午前10時50分から午後4時20分まで開催した。当日の入場者数は、出場者を含め約900名であり、出場団体は、中学校の部4校、高校の部5校、一般の部4団体の合計13団体であった。</p> <p>講評は、東京アカデミック管弦楽団の齋藤崇之氏にお願いし、全体の講評に加え、各団体への公表については、後日文書にて行っていただいた。合同合奏も4年ぶりに行われ、年代や所属団体を超えた迫力ある演奏に観客も一体となって大いに盛り上がっていた。</p> <p>また今回、一般の部の参加団体数は過去最多で、羽生市近郊</p> |

| 会議事件名 | て ん 末 | |
|--|-------------------------------------|--|
| <p>報告事項9 2023はにゅうスポ・レクフェスタ（第1回）の結果について</p> | <p>教育長</p> <p>生涯学習部長</p> <p>教育長</p> | <p>の吹奏楽愛好者が個性あふれる他団体の演奏に触れるなど、貴重な交流の場となった。会場内には、演奏に合わせて手拍子も起こり、皆一様に音楽を楽しんでいる様子うかがえた。市民が吹奏楽を視聴する機会として、引き続き関係団体の協力をいただきながら実施してまいりたい。</p> <p>報告事項9について、生涯学習部長の説明を求めた。</p> <p>2023はにゅうスポ・レクフェスタ（第1回）の結果についてである。この事業は、市民の誰もが気軽に参加でき、楽しめる体験型イベントとして、スポーツ人口の増加や市民の健康体力の保持増進等につなげるとともに、ユニバーサルスポーツなどを通して、多様性への理解の深化及びスポーツレクリエーション団体活動の活性化を推進するものである。</p> <p>主管として、スポーツレクリエーション団体を中心に、はにゅうスポ・レクフェスタ実行委員会を組織し、10月15日（日）に開催した。日程については、記載のとおりである。</p> <p>当日は、雨天のため、残念ながら屋外種目8ブースは中止となったが、市体育館内を中心に千葉真子氏による講演・教室を始め、スポーツレクリエーション団体やスポーツ推進委員、市関係部署などによる17の各種体験ブースの他、キッチンカーの出店やスタンプラリーなどのお楽しみイベントも同時に開催した。</p> <p>来場者数は、実行委員会の想定500名を上回る約700名であった。当日は非常に激しい雨に見舞われての初開催であったが、想定を上回る多くの方に参加いただいた。そして、参加いただいた方からは、楽しかった、また来たいとの声を数多くいただいた。来年度は天気の都合もあるが、是非、屋外競技も開催し、より多くの種目をより多くの方に体験していただくことで、更なるスポーツレクリエーションの普及と、団体活動の活性化につなげていきたいと考えている。</p> <p>報告事項10から11について、図書館長兼郷土資料館長の説明を求めた。</p> |

| 会議事件名 | て ん 末 | |
|-------|--------|--|
| | 学校教育課長 | 改めて、学校にインフルエンザの予防接種がまだ未接種の人には受けてもらいたい旨の連絡をする。 |
| | 平野委員 | 決して強制にはならないようにして欲しい。 |
| | 教育総務課長 | <p>机の上に、小・中学校適正規模・適正配置の進捗状況及び継往開来を配布させていただいた。</p> <p>まず1点目、井泉小学校、三田ヶ谷小学校、村君小学校の再編成についてである。新校名については、羽生市義務教育施設設置条例の一部を改正する条例を12月議会に上程し、12月14日最終日に議決をいただき、令和7年4月に羽生東小学校の開校が正式に決定されたところである。</p> <p>続いて再編成準備委員会の進捗状況である。学校運営部会では、今後、校章デザインの公募を実施する予定となっている。2月の広報で校章の公募について周知する。また、校歌については、現在協議中であり、音楽を専門とする教員の方に、制作が可能な教員がいるか、どのような制作方法が良いか意見を伺っているところである。</p> <p>通学部会では、配布した継往開来にスクールバス運行ルート案が掲載されている。こちらは12月広報にも掲載し、周知を図っているところである。井泉小学校内にスクールバスを収容するだけのスペースがなかったため、バスターミナルとして、JAほくさい旧羽生北支店を借りることとなった。</p> <p>また、乗り遅れや遅刻、早退時の対応は基本的には保護者が行うこととしている。スクールバスの運行に当たっては、登校4ルート1便、下校4ルート2便、その他学校運営上必要な場合において柔軟に運行時間を対応することとしている。</p> <p>乗務員はバス運転手1名に、年度当初10日間は、運転手の他に、事業者へ添乗員1名を配置していただく予定である。また、運転手は、乗車降車人数を乗車名簿で確実に行うこととしている。その他として、入学式前までに入学予定の児童、保護者の不安解消のため試乗会を実施する。</p> <p>また、バスが今どこを走っているのか分かるようスマホで確認できるシステムを導入する予定である。</p> <p>PTA部会では、PTAの事業内容について協議を行っており、交</p> |

| 会議事件名 | て ん 末 | |
|-------|-------|---|
| | 柿沼委員 | <p>通安全母の会、人権研修及び資源回収については引き続き PTA 事業として実施するが、それら以外の事業については基本として、学校からの要請に応じた上で、対応が必要となる事業のみ実施するという方向で協議が進められている。</p> <p>教育課程部会である。2 学期の交流事業の実施状況は記載のとおりである。12 月 11 日の 5 年生についてはインフルエンザ感染拡大により中止となった。</p> <p>続いて、羽生市立学校適正規模審議会西・南中学校区の協議状況である。本日午前に第 5 回目の会議があった。今まで 4 回会議をしており、前回までの委員の意見を基に、具体的な計画案について協議している。具体的な計画案は、4 点ある。「羽生北小学校と川俣小学校を再編成する。」「新郷第一小学校に川俣地区及び岩瀬地区の一部を編入する。」「岩瀬小学校、新郷第二小学校を再編成する。」「学区を再検討する。」である。</p> <p>本日の会議では、この 4 点についてグループ討議を実施した。非常に建設的な意見をいただいたところである。引き続き方向性について審議会にて協議してまいりたい。</p> <p>先月 11 月 9 日、埼玉県教育委員会表彰式に出席した。教育功労者の方が 75 名、優良教育施設が、団体表彰として和光市図書館、そして優秀な教職員の表彰が 56 名であった。羽生から東中学校の寺井校長と、新郷第一小学校の松井事務主任が受賞された。</p> <p>11 月 17 日に第 2 回埼玉县市町村教育委員会教育長研究協議会があった。研究協議会の後、顕彰式が行われ、令和 5 年度の文部科学大臣表彰を秋本教育長が顕彰された。</p> <p>11 月 21 日に埼玉县市町村教育委員会連合会第 2 回理事会が行われた。令和 5 年度の上半期の事業報告等の議案が可決された。また、令和 6 年度の事業認定の予定が承認された。</p> <p>その後、埼玉県教育局と埼玉县市町村教育委員会連合会との意見交換会があり、令和 6 年度の文教政策と予算に関する要望書を 8 月 23 日に提出しており、その回答をいただいた。</p> <p>埼玉県教育局から、市町村支援部の副部長である吉田勇様を始め、各課長が出席された。</p> |

| 会議事件名 | て ん 末 | |
|-------|--------|--|
| | 教育長 | 報告事項に関し、質問・意見を求めた。 |
| | 平野委員 | 報告事項 9 についてである。雨でイベントを行ったが、来場者 700 名で当初の予想は 500 名ということである。これは雨が降った上での予想が 500 名であったのか、それとも雨ではなく外を入れたときの予想人数であったのか。教えていただきたい。 |
| | 生涯学習部長 | この 500 名については、全てのイベントを行った場合の予想で 500 名を見込んでいた。初開催であったため、どこまで市民の皆様浸透しているか、実行委員協議会としても疑問なところがあった。そのため、500 名という人数を設定させていただいた。 |
| | 柿沼委員 | 今、周りの話を聞いているとインフルエンザになった子どもがいる。プール熱の話も聞いている。市内の小・中学校が今どのような状況なのか教えていただきたい。 |
| | 学校教育課長 | 学校においても非常にインフルエンザは流行している状態である。本日時点で市内での学級閉鎖数は 3 学級である。今月トータルで計 41 件の報告があり、そのうち 2 件については学校閉鎖で、学校全体を臨時休業としたものもある。12 月 19 日時点の様子としては、市内の小・中学校児童生徒のうち、60 名がインフルエンザ、新型コロナウイルスが 14 名、そして欠席が 191 名となっている。12 月のピーク時では、インフルエンザの人数が 1 日で 60 名近く出ていたので、その時点よりはインフルエンザ自体は収束してきていると捉えている。 |
| | 柿沼委員 | 薬は足りている状況なのか。 |
| | 平野委員 | インフルエンザに関しては足りている。ただ、せき止めと風邪薬は非常に足りない状況である。あとは去痰剤の一部が非常に足りない。これも入荷見込みがないと言われている。風邪関係は、今のところ解熱剤は足りないという話は聞いてない。せき関係が極めて不足している。 |

| 会議事件名 | て ん 末 | |
|-------|---------|--|
| | 駒澤委員 | <p>羽生市一般会計補正予算の補助金に関して、この手続に要する労力、それと取り組んでいる人数が分かれば教えていただきたい。</p> |
| | 給食センター長 | <p>給食センター職員の事務の労力と財政課の職員に係るものである。</p> |
| | 駒澤委員 | <p>私も事業を営んでいて、補助金や交付金を時々もらう機会があるが、どうしても問題になるのが、もらうための申請、もらった後の報告に手間を要するところがある。当然、税金から来ているものなので、貴重な財源であり、有効に生かすべきと思う。他にも補助金は、実際は多分存在していると思うが、国は、財源を軽減しているところがあり、こちらが情報を拾いにいかないと、こういったものは、なかなかいただけない状況である。もし給食費だけではなく、他のことにも生かせるような状況であれば、その他の事業などにも生かしていただきたい。</p> |
| | 駒澤委員 | <p>羽生地区青少年健全育成地域フォーラムの結果についてである。コロナ禍が明けて久しぶりにフォーラムらしいセミナーに参加させていただき、私も個人的に大変良かったと感じている。とても初歩的なところだが、タイトルがとても長いと個人的に感じていて、青少年健全育成と地域フォーラムが、元々別物ではないかと個人的に感じている。名前がこれで統一されているのか、それともどこかの時点でこの名前になったのか、もし分かれば教えていただきたい。</p> <p>子どもたちの体験発表は、各学校からそれぞれ代表の方にプレゼンテーションをしていただいたが、プレゼンテーション能力の高さに驚いた。やはり ChatGPT であつたり、文章の部分で言うと、本人でなくても誰かが作った文章というのが世の中に出てくると思われるが、その伝え方というのは、個人であつたり、その人のスキルが反映される部分だと思っている。我々にも響くような部分を感じられたのは、皆さんが以前から取り組まれているプレゼンテーションコンクール、そういった取組をいち早く先んじてやられていた部分が、反映されていると感じている。</p> |

| 会議事件名 | て ん 末 | |
|-------|--|--|
| | <p data-bbox="491 860 608 891">学校教育課長</p> <p data-bbox="491 1050 608 1081">田村委員</p> <p data-bbox="491 1767 580 1798">教育長</p> | <p data-bbox="646 286 1447 651">また、加えて良かったのが、講演の古典落語である。これも周りに聞くと、あまり期待しておらず、やっていたので聴いたという感覚の人が多かったようだが、内容は、先ほどのプレゼンテーション能力につながっている。落語は言葉だけで、その情景を浮かばせたり、話の抑揚などで、話の構成を作っていくものと思っている。そういう意味ではこのフォーラム自体の骨子をしっかりとここで抑えており、とても良かったと個人的には感じている。</p> <p data-bbox="646 667 1447 797">また次回以降も開催されると思うので、今以上のことが求められるので難しいかも知れないが、このような継続性の高いものをやり続けていただければと思っている。</p> <p data-bbox="646 860 1447 990">タイトルがどの段階でこの名前になったかについては、現時点で把握していないため、後ほど確認させていただき、分かり次第報告する。</p> <p data-bbox="646 1050 1447 1368">私も青少年育成フォーラムに参加をさせていただいた。何年も前に PTA の役員として参加したときとは違い、別の感動を覚えた。東中の生徒のスピーチがあり、次の日にたまたま東中で勤務があったので、みんなの前でこういった発表をしたんだよ、とても良かったよということをお話したところ、本人はくすぐったい感じと、とても嬉しい感じであった。駒澤委員と同じように、今後も私自身も参加したいと思うフォーラムであった。</p> <p data-bbox="646 1384 1447 1608">それからスポーツフェスタに関しては、実行委員として私も参加した。今年は、雨天の予想が分からず、急な対応に迫られたが、駐車場の問題や雨天の場合の対応などを実行委員会として協議し、来年は、より良いスポーツフェスタが開催できるようにしたい。</p> <p data-bbox="646 1624 1447 1709">また、先日 PTA 連合会の志賀先生の講話を聴かせていただき、以前に聞いたものとまた違った印象でとても勉強になった。</p> <p data-bbox="673 1769 1222 1854">御意見としてしっかり引き継いでいきたい。 報告事項については、よろしいか。</p> <p data-bbox="673 1915 895 1946">異議なしの声あり</p> |

| 会議事件名 | て ん 末 | |
|---|----------------------------|---|
| <p>日程第3 協議事項1 羽生市人権教育基本方針（案）及び羽生市同和教育基本方針（案）をパブリック・コメントに付することについて</p> | <p>教育長 生涯学習課長</p> | <p>協議事項1について、生涯学習課長から説明を求めた。</p> <p>羽生市人権教育基本方針（案）及び羽生市同和教育基本方針（案）をパブリックコメントに付することについて協議を求めらるるものである。</p> <p>この二つの基本方針の改定に関しては、10月の定例教育委員会において御協議いただいた後、お示ししたスケジュールに沿って、内容の検討を進めた。この度、諮問機関である羽生市人権政策推進審議会において御審議いただき、本日配布させていただいた。この内容について広く市民等から意見や情報を集め、寄せられた意見等を考慮して、基本方針を策定するため、パブリックコメントに付して良いか、御協議をいただくものである。</p> <p>それぞれの基本方針案の中で、下線が引かれている部分が、現行の基本方針からの改定部分である。また、文字が網掛けになっている部分については、諮問機関の羽生市人権政策推進審議会において、委員からいただいた意見を基に改正をした部分である。</p> <p>今後はパブリックコメントに付し、若干の文言整理はあると思うが、本日の資料の内容で進めてまいりたい。なお今後の流れについては、パブリックコメントでいただいた意見等を基に最終的な改正の内容の調整を行い、3月の定例教育委員会において、御審議いただいた後、改定となる。</p> |
| | <p>教育長</p> | <p>協議事項1について、質問・意見を求めた。</p> |
| | <p>駒澤委員</p> | <p>この基本方針をもって学校教育全般にこの考え方をもっていくことは理解しているが、例えば、こういった人権についての授業やそういったものをまとめる時間、カリキュラムの中に取り込まれているものなのか。実際にこの中で行っていくものなのか、それともプラスして行うのか、教えていただきたい。</p> |
| | <p>学校教育課長</p> | <p>人権については、あらゆる教育活動を通して全ての中で推進していくことは前提の上である。それとは別に改めて人権について触れる時間として、人権そのものを扱う授業は、学習指導要領等では特別にはない。</p> |

| 会議事件名 | て ん 末 | |
|-------|--------|--|
| | | <p>人権について学ぶのは、例えば小・中学校では、毎年人権週間などを設定し、人権標語や人権作文を子どもに作らせており、学ばせる際に人権とはどういうものなのか改めて子どもたちと一緒に学ぶ時間を設定している。</p> |
| | 柿沼委員 | <p>集会所学習も含まれるのか。</p> |
| | 教育長 | <p>そのとおりである。</p> |
| | 駒澤委員 | <p>変更点が多いと感じている。時代が大きく移り変わっているので、もちろん致し方ないことだと思うが、先生方の負担の軽減など、やらなければいけないことが多く出てくると予想される。今、教員不足などの問題がある中で、これだけのことを対応できるものなのか。皆さんどう捉えているのかお聞きしたい。</p> <p>例えばインクルーシブ教育、様々な方たちと一緒に授業を行うという内容だと思うが、そういったことを行うことによって、例えば教職員の負担が増えるのは、容易に想像ができる。文章を見ると、教職員の専門性の指導力の向上を図ることや、一人一人の障がいの状態に応じた指導の充実を図るとか、関連機関との連携とある。こういった部分が、本当に実行ができるのか、先生方が今行っている業務以外で、こういったものに対応していくことが、果たして現状でできるのかどうか。その部分を感動的にでもいいので、教えていただきたい。</p> |
| | 学校教育課長 | <p>現在、教育に求められる部分が増えてきており、人権という部分についても例外ではない。教師として対応しなければならないことは日々増えている現状の中で、対応できるのかという問いに対しては、教員として公務員として対応していかなければいけないと考えている。ただ、初任者として、まだ社会経験のない者がこれを全て対応できるかと言われると、それはもちろん仕事をしながら学び、新たな知識として身に付け高めていくものである。</p> <p>インクルーシブ教育などについては、特別支援教育と呼ばれる分野になる。こういった部分については、教員によって詳しい者とそうでない者の差はどうしても出てくる。</p> |

| 会議事件名 | て ん 末 | |
|-------|---|--|
| | <p data-bbox="491 1149 608 1178">学校教育部長</p> <p data-bbox="491 1816 608 1845">駒澤委員</p> | <p data-bbox="646 286 1447 461">そのため、全ての学校に特別支援教育コーディネーターという中心的な人物となる教員がおり、特別支援教育コーディネーターを中心に、インクルーシブ教育の理念を学校全体に仕事をしながら伝えていただいているのが現状である。</p> <p data-bbox="646 479 1447 846">やはりこのように一つの教育方針が定まっていれば、各学校のそれぞれのスペシャリストが自分の担当分野についても確認しながら間違いのないよう、その知識を確認しつつ、現場の状況に応じて対応できる。例えばインクルーシブであるので、体に障がいのあるお子さんが通常の学級でやりたいと言われたとき、担任の先生方には、各学校の特別支援コーディネーターが、まずは知識として合理的配慮が必要であり、同じところで学ぶのが前提であるということを伝えていく。</p> <p data-bbox="646 864 1447 1084">他にも様々なことが大変増えており、御心配いただいているのはありがたいことである。やはり、子どもたちの命、未来を預かる身としてやらなければいけないことは、やらなければいけない。そして、それぞれの核となるものを基に働きながら、間違いのない情報を伝えていく。</p> <p data-bbox="646 1149 1447 1417">ここ数年、様々な新しいことが学校に入ってきている。例えば、インクルーシブ教育以外にも LGBTQ、主権者教育、がん教室、ヤングケアラー、海洋教育、認知症などが入ってきている。また、情報教育、環境教育のように以前からある〇〇教育というのが、おそらく 50 ぐらい学校にはある。金融教育も今言われている。</p> <p data-bbox="646 1435 1447 1610">校長先生方にお話しているのは、まず管理職が、認知度を高めることが必要であり、管理職の認知度を高め、それについて教職員の方々の認知度も高めていく。まずは教える側の認知度を高めることが大前提である。</p> <p data-bbox="646 1628 1447 1758">それ以外には、個別に対応をしていくことである。そして全て大切であるが、全て同じ力では対応できないので、学校の実態に応じて、時と場合に応じて、取り組んでいく必要がある。</p> <p data-bbox="646 1821 1447 1946">部長と課長の覚悟が聞けて、とても安心した。皆さんの努力はもちろんのことながら、私が感じているのは、やはり保護者の理解は絶対必要だと思っている。世の中がこれだけ変わって</p> |

| 会議事件名 | て ん 末 | |
|--|--------|--|
| <p>日程第4 議案第47号 公民館運営審議会委員の委嘱について</p> | | <p>いることに対して敏感な人もいれば、なかなかそういった情報を知らない人も世の中には多分いると思う。そういう人たちから底上げをしていくことがすごく大事だと思う。やはり片方だけの努力だと伝わらない。きっかけや機会が設けられれば、多分このような部分は、うまく調和していくようになると思っている。是非皆さんの努力を継続していただくのと、我々保護者がそういったことに理解を示して、世の中の変化に対して我々も一緒に変化をしていくことが大切と感じている。是非フォーラムであったりセミナーであったり、いろんな機会を通して発信し、続けていただきたい。</p> |
| | 教育長 | <p>協議事項1については、よろしいか。</p> <p>異議なしの声あり</p> |
| | 教育長 | <p>協議事項1は、承認された旨宣した。</p> |
| | 教育長 | <p>議案第47号について、生涯学習課長から説明を求めた。</p> |
| | 生涯学習課長 | <p>中央公民館の公民館運営審議会委員に欠員が生じたため、羽生市公民館運営審議会設置条例第2条第2項の規定により、名簿に記載した者に委員を委嘱することについて議決を求めるものである。今回委嘱する委員は1名、任期は前任者の残任期間である令和7年5月30日までである。</p> |
| | 教育長 | <p>議案第47号について、質問・意見を求めた。</p> <p>特になし</p> |
| | 教育長 | <p>議案第47号については、よろしいか。</p> <p>異議なしの声あり</p> |
| | 教育長 | <p>議案第47号は、可決された旨宣した。</p> |

| 会議事件名 | て ん 末 | |
|-------|--------|--|
| 閉 会 | 教育長 | 次回教育委員会日程について、事務局より説明の旨。 |
| | 教育総務課長 | 1月定例教育委員会は、1月17日午後1時30分より、301会議室にて開催する。 |
| | 教育長 | <p>閉会を宣した。</p> <p>教育長 _____</p> <p>委 員 _____</p> <p>委 員 _____</p> <p>書 記 _____</p> |